

第469回白石市議会定例会 一般質問一覧表

質問 順位	議席 番号	会派名 議員名	質問事項	答弁を 求める者
1	11番	新風未来の会 大内 卓也	1. 白石市幼児教育・保育のあり方に関する基本方針について 2. 宮城県立白石高等技術専門校の利活用について	市長 教育長
2	7番	新風未来の会 佐久間 儀郎	1. 空き家対策推進について	市長
3	1番	日本共産党 佐藤 龍彦	1. 交通弱者支援について 2. (仮称)白石中央SIC周辺のインフラ整備事業について	市長
4	8番	新風未来の会 四竈 英夫	1. 畜産農家への支援について 2. 市役所新庁舎の建設について	市長
5	13番	新風未来の会 村上 由紀	1. 困難を抱えた子どもたちへの支援施策の推進状況について 2. 子ども第三の居場所「しろいしきち」について	市長
6	6番	公明党 大森 貴之	1. 伝統工芸品への支援について	市長
7	12番	新風未来の会 佐久間 順子	1. 障害者支援対策について	市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 23日

白石市議会議長 殿

質問順位	1 番
議員名	11 番 大内 卓也
会派名	新風未来の会

## 【質問事項】 1. 白石市幼児教育・保育のあり方に関する基本方針について

### 【質問項目】

- (1)すでに休園を検討している園は存在しているのかを伺う。
- (2)継続的とはどの程度の期間で見込んでいるかを伺う。
- (3)見込みが変わることがあった場合、継続されるのかを問う。
- (4)開園時に改修計画は組み込まれていなかったのかを問う。
- (5)休園となった建物の今後の活用方法案はあるかを伺う。
- (6)説明会の声がどのように本方針に反映されたのかを伺う。
- (7)否定的な意見を教育長はどのように受け止めたのかを伺う。
- (8)教育長の答弁から市長が思い描く幼児教育・保育について

### 【質問要旨】

白石市幼児教育・保育のあり方に関する基本方針について伺う

- (1)「1園あたり4.5歳児の合計が10人を下回るものが継続的に見込まれる場合は休園を検討」とあるが、すでに該当している幼稚園・保育園は存在しているのかを伺う。
- (2)継続的とはどの程度の期間で見込んでいるか伺う。
- (3)公立認定こども園の完成を目指している令和10年度までに見込みが変わることがあった場合、その地域の保育園、幼稚園は継続されることとなるのかを伺う。
- (4)施設の老朽化が課題として挙げられているが、約50年前の開園時に建物改修計画は組み込まれていなかったのかを伺う。
- (5)休園となった建物の今後の活用方法案はあるかを伺う。
- (6)『白石市幼児教育・保育のあり方に関する基本方針』は、保護者、地域、幼稚園教諭、保育士や中高生などを対象に36回の説明会が行なわれたが、その中ではどのような声が出されたのか。そして、その声の本方針にどのように反映されたのか伺う。
- (7)説明会の参加者からの声は本方針に肯定的な意見や否定的な意見等様々な意見が出されたことと思う。私が住んでいる白川地区では否定的な意見も出されたと思うが、そのような声を教育長としてどのように受け止めたのかを伺う。
- (8)教育長の答弁を聞かれての市長が思い描く本市の幼児教育・保育についての所感を伺う。

【答弁を求める者】 市長,教育長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 23 日

白石市議会議長 殿

質問順位	1 番
議員名	11 番 大内 卓也
会派名	新風未来の会

## 【質問事項】 2. 宮城県立白石高等技術専門校の利活用について

### 【質問項目】

- (1)宮城県立白石高等技術専門校の校舎の利活用について
- (2)宮城県立角田支援学校や角田支援学校白石校の移転先について

### 【質問要旨】

宮城県立白石高等技術専門校の利活用について伺う

(1)数年後に廃校になる予定の宮城県立白石高等技術専門校の校舎の利活用について、見解を伺う。(今後、校舎の所有権はどうなるか、利活用に関する市の考え、県へ利活用の提案等をする事ができないかを伺う。)

(2)第466回定例会で同僚議員が質問をしていたが、白石中学校の特別支援学級の教室が狭いという声がある。このことから、白石中学校に併設する宮城県立角田支援学校白石校とともに、宮城県立角田支援学校の移転先として、県へ提案等をする事ができないか伺う。

【答弁を求める者】 市長,教育長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 26日

白石市議会議長 殿

質問順位	2 番
議員名	7 番 佐久間 儀郎
会派名	新風未来の会

## 【質問事項】 1. 空き家対策推進について

### 【質問項目】

- (1) 空き家の現状について、①～③を伺う。
- (2) 第2期白石市空家等対策計画について、①～⑤を伺う。
- (3) 空家特措法の一部を改正する法律について、①～③を伺う。

### 【質問要旨】

本年7月栗原市の空家等に係る行政代執行が報じられた。空家の増加は地域の安全・安心確保の観点から社会問題であり対策は重要な行政課題と考える。本市は平成28年度に、第三者に危害を加えている可能性のある建物377棟を把握しており、対策を講じられてきたと思うが第1期計画に続き令和4年3月に第2期空家等対策5ヵ年計画を策定した。他方、国は総合的な対策強化のため空家等対策の推進に関する特別措置法を一部改正し令和5年12月13日から施行している。

- (1) ①空き家総数と第三者に危害を加えている可能性ある建物の把握状況を伺う。  
②所有者等に使用などの意向調査した結果を伺う。  
③空家等対策協議会に「特定空家」等に係る意見を求めてきた状況を伺う。
- (2) ①市民への啓発リーフレット作成や情報提供を伺う。  
②所有者向けセミナー、相談会の実施状況を伺う。  
③相談窓口の設置状況を伺う。  
④事業者との橋渡し仕組みの検討状況を伺う。  
⑤空家バンク活用状況を伺う。
- (3) ①新設「管理不全空家」への対応方を伺う。  
②「支援法人制度」への対応方を伺う。  
③空家等対策協議会設置要綱の変更など検討しているのかを伺う。

【答弁を求める者】 市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 27日

白石市議会議長 殿

質問順位	3 番
議員名	1 番 佐藤 龍彦
会派名	日本共産党

## 【質問事項】 1. 交通弱者支援について

### 【質問項目】

- (1)現時点での「おらいのくるま」の利用実績を伺う。
- (2)「おらいのくるま」利用者からの反応を伺う。
- (3)「おらいのくるま」事業の課題を伺う。
- (4)課題に対して今後の取組を伺う。
- (5)県内での運転免許自主返納者支援についての認識を伺う。
- (6)本市で運転免許自主返納者の支援を検討したことはあるか。
- (7)今後、運転免許自主返納者への支援を検討する考えはあるか。

### 【質問要旨】

最近、運転免許を自主返納したという市民から、県内で運転免許自主返納者の「生活の足」を確保するために、支援策を実施している自治体もある。白石市でも独自の支援策を検討してほしいとの声が寄せられました。そのような中、新たな地域内交通のモデルとして、本年6月より小原地区において、「おらいのくるま」事業の本格運行が開始されました。そこで次の点についてお伺いいたします。

- (1)現時点での「おらいのくるま」の利用実績を伺う。
- (2)「おらいのくるま」利用者からの反応を伺う。
- (3)「おらいのくるま」事業の課題を伺う。
- (4)今後、課題にどのように取り組むのか伺う。
- (5)県内で実施されている運転免許自主返納者に対する支援についての本市の認識について伺う。
- (6)本市は運転免許自主返納者への支援策を検討したことはあるのか伺う。
- (7)本市も運転免許自主返納者に独自の支援策を検討できないか伺う。

【答弁を求める者】 市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 27日

白石市議会議長 殿

質問順位	3 番
議員名	1 番 佐藤 龍彦
会派名	日本共産党

## 【質問事項】 2. (仮称) 白石中央SIC周辺のインフラ整備事業について

### 【質問項目】

- (1) 上水道の延長分の事業費を伺う。
- (2) 延長分の事業費に対し、国からの助成はあるか。
- (3) 事業費のうち市の負担額を伺う。
- (4) 事業費確保のため水道料金の値上げはないのかを伺う。
- (5) 下水道の延長分の事業費を伺う。
- (6) 延長分の事業費に対し、国からの助成はあるか。
- (7) 事業費のうち市の負担額を伺う。
- (8) 事業費確保のために下水道使用料の値上げはないのかを伺う。

### 【質問要旨】

先日(仮称)白石中央SIC周辺整備事業に伴い、上下水道の延長が必要になるのではないかとの声が寄せられました。その場合「国が補助してくれるのか」「市の負担はどれくらいになるのか」「上下水道料金が値上げされるのではないのか」等のご意見でした。そこで次の点についてお伺いいたします。

- (1) 上水道を延長する分の事業費を伺う。
- (2) 上水道の延長分の事業費に対し、国からの助成等はあるのか伺う。(助成等がある場合はどれくらいの金額となるのか)
- (3) 事業費のうち市の負担額を伺う。
- (4) 事業費を確保するために水道料金の値上げは考えていないのか伺う。
- (5) 下水道の延長する分の事業費を伺う。
- (6) 下水道の延長分の事業費に対し、国からの助成等はあるのか伺う。(助成等がある場合はどれくらいの金額となるのか)
- (7) 事業費のうち市の負担額を伺う。
- (8) 事業費を確保するために下水道使用料の値上げは考えていないのか伺う。

【答弁を求める者】 市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 27日

白石市議会議長 殿

質問順位	4 番
議員名	8 番 四竈 英夫
会派名	新風未来の会

## 【質問事項】 1. 畜産農家への支援について

### 【質問項目】

- (1)高騰する飼料代への支援について
- (2)経営資金の低利融資と利子補給等の支援について
- (3)牛肉の消費拡大の支援について

### 【質問要旨】

子牛価格の暴落と飼料代の高騰で畜産農家が窮地に陥っております。JA全農みやぎによりますと「みやぎ総合家畜市場で取引された肉用子牛1頭当りの平均価格が6月、物価高による消費低迷などにより暴落した。昨年1年間の平均58万3,100円を大きく下回る46万3,000円まで落ち込み、7月でも51万8,000円にとどまった。一方生産資材は8割超が輸入される配合飼料が、ウクライナ侵攻や円安の影響で高騰。4年前は1t当り6万円台だったものが10万円前後に跳ね上がり、畜産農家の経営を圧迫する。」と発表しています。

本市管内においても窮状を訴える畜産農家が多く年間約300頭の子牛を出荷しています。私が話を聞いた農家では親牛20頭子牛30頭を飼育し月平均2頭を出荷していますが、最高価格は8年前1頭当り83万円を記録したが、今年6月では56万円に暴落してしまった。一方飼料代は約7万円だったものが10万円にまで跳ね上がり今後経営が続けられるかとても不安だ。と危機感を募らせています。こうした農家を支援し経営の継続を図る施策について伺います。

【答弁を求める者】 市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 27日

白石市議会議長 殿

質問順位	4 番
議員名	8 番 四竈 英夫
会派名	新風未来の会

## 【質問事項】 2. 市役所新庁舎の建設について

### 【質問項目】

- (1)市役所新庁舎の建設の構想はあるのかを伺う。
- (2)あるとすれば実施の時期についてを伺う。
- (3)全ての部署が入れる規模の庁舎なのかを伺う。
- (4)工事には多額の資金を要するが資金計画についてを伺う。

### 【質問要旨】

本市市役所は昭和48年に建設され51年が経過しています。この間、東日本大震災など幾たびの天災に見舞われましたが、耐震補強工事などを施工し現在に至っています。しかし、庁舎の老朽化は否めずドアの開閉の不具合や小さなキズなどが目立っております。また、組織の拡大により保健福祉部、農林課、上下水道事業所、環境課など本庁舎から離れた建物で業務を行っております。このため来庁者は用件によりそれぞれの建物に足を運ぶこととなり不便を感じるがあります。このような様々な事情を鑑みて新庁舎の建設が望まれるところではないかと思えます。今後の構想について伺います。

【答弁を求める者】 市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 28日

白石市議会議長 殿

質問順位	5 番
議員名	13 番 村上 由紀
会派名	新風未来の会

## 【質問事項】 1. 困難を抱えた子どもたちへの支援施策の推進状況について

### 【質問項目】

- (1)自ら支援を求めていくことが困難な家庭への対策について
- (2)子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業について
- (3)支援が必要と判断した児童・生徒への支援体制を伺う。
- (4)養育支援訪問事業について
- (5)相談事の早期解決のための具体的な取り組み方法を伺う。

### 【質問要旨】

全国的に、子どもを取り巻く課題は多様化・複雑化しており、児童虐待・子どもの貧困など、担当部署の取り組みにとどまらず、他の機関や民間事業との連携が求められております。子どもたちの将来が生まれ育った環境に左右されることなく、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、困難な状況にある家庭の実態の把握に努め、きめ細かな支援を行うことは、子どもたちの生命と将来を守る最優先事項であると考えます。

本市の第六次総合計画では、分野目標3「暮らしをともに支え合う」3-2「子ども・子育て支援の充実」を掲げております。そこで以下の点を伺う。

1. 困難を抱えた子どもたちへの支援施策の推進状況について
- (1)自ら支援を求めていくことが困難な家庭に対し、子ども家庭センターにおいてどのような対策をとられているのか伺う。
- (2)子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業の事業内容と実績について伺う。
- (3)学校に登校していない児童生徒の家庭環境や、登校しているが持ち物・服装から得られる情報などから、支援が必要と判断した児童生徒において、学校側と市側が連携し、いち早く支援することが重要と考えますが、どのように連携を図り支援につなげているのか伺う。
- (4)本市の養育支援訪問事業の事業内容と実績について伺う。
- (5)相談ごとについて早期解決を図ることが重要である。相談後の具体的な取り組み方法を伺う。

【答弁を求める者】 市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 28日

白石市議会議長 殿

質問順位	5 番
議員名	13 番 村上 由紀
会派名	新風未来の会

## 【質問事項】 2. 子ども第三の居場所「しろいしきち」について

### 【質問項目】

- (1)「しろいしきち」の設立経緯を伺う。
- (2)現在の利用人数と受け入れ可能人数を伺う。
- (3)「しろいしきち」と本市との連携体制について
- (4)「しろいしきち」および「学習支援」時の送迎支援について
- (5)財源を捻出するため、ふるさと納税を活用できるかを伺う。
- (6)4年目以降の「しろいしきち」の運営に関する支援の在り方を伺う。
- (7)白石市子ども・子育て支援事業についての見解を伺う。

### 【質問要旨】

今年2月、本市の困難を抱えている子どもに新たな居場所を提供し、食事や学習支援などを通じ自立に向けた力を育むことを目的に、NPO法人アスイク、公益財団法人日本財団と協働で運営する、子ども第三の居場所「しろいしきち」が開所した。6月に子ども食堂などに携わっている市民の方々と「しろいしきち」の施設見学・意見交換会を行ったことを基に以下の点を伺う。

- (1)・(2)質問項目のとおり
- (3)定例会議の開催回数・出席者・情報共有について、また、困難事例に対しての市の対応を伺う。
- (4)現在、「学習支援」における送迎がない状況にある。経済的な負担なく、全ての子どもたちに教育の機会や安心出来る場所を提供する事業であるが、移動手段がないと利用者が限定されてしまう。送迎サービスについて、本市で支援ができるのか伺う。
- (5)「しろいしきち」への支援において、財源を捻出するために、ふるさと納税を活用することは出来ないか伺う。
- (6)「しろいしきち」は、3年間日本財団から運営費を助成されるが、4年目からは独自の運営になることを踏まえても、法人が行う運営に対する支援を、積極的に行う必要があると考えますが、市長の見解を伺う。
- (7)第三期白石市子ども・子育て支援事業計画では、どのように展開をするべきと考えているのか市長の見解を伺う。

【答弁を求める者】 市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 28日

白石市議会議長 殿

質問順位	6 番
議員名	6 番 大森 貴之
会派名	公明党

## 【質問事項】 1. 伝統工芸品への支援について

### 【質問項目】

- (1) こけしの原木（ミズキ等）の生産管理について
  - ① 原木として利用できる天然木はどの程度あるのかを伺う。
  - ② 市の山林においてミズキ等を植栽できる所があるかを伺う。
  - ③ 白石市の林業として原木確保に取り組んではどうか。
- (2) 白石和紙の原木（楮＝コウゾ）の生産管理について
  - ① 原木として利用できるものはどの程度あるのかを伺う。
  - ② 市の山林において植栽できるところがあるのかを伺う。

### 【質問要旨】

- (1) こけしの原木（ミズキ等）の生産管理について  
調達に苦勞する原木を、工人（こけし組合）と協力し、植樹、育成、管理に市として取り組むべきと考える。そこで、次の点について伺う。
  - ① 現在市内で調達している原木はどの程度あるのか、不足分はどこから調達しているのか伺う。
  - ② 地元の工人が、市内で原木が調達できるように、原木を植樹する場所（市有地）を提供できないのか伺う。
  - ③ 原木の確保は白石市の工人のみならず、各地でも苦勞しているところから白石の林業として取り組んではどうか。
- (2) 白石和紙の原木（楮＝コウゾ）の生産管理について  
白石和紙は、現在白石和紙蔵富人により継承されているが、白石三白の一翼を担う産業として興隆させるための基礎として、原材料となる「楮」を十分に確保することが必須である。
  - ① 市内で利用できるコウゾの木（天然）で十分なのか伺う。
  - ② 植樹、育成、管理に市として取り組むべきと考えるがどうでしょうか。

【答弁を求める者】 市長

# 一般質問通告書

令和 6 年 8 月 28日

白石市議会議長 殿

質問順位	7 番
議員名	12 番 佐久間 順子
会派名	新風未来の会

## 【質問事項】 1. 障害者支援対策について

### 【質問項目】

- (1)放課後児童デイサービスについて
- (2)医療的ケア児の保育園入園について
- (3)新生児自動聴性脳幹反応検査の助成金について
- (4)障害者支援のための体制整備について

### 【質問要旨】

(1)放課後児童デイサービスについて伺います。社会福祉法人白石陽光園で令和6年12月に新たに1事業所開所予定とのことですが、福祉団体より長期休暇時に、近隣市町（大河原町、角田市、柴田町）の事業所を利用しているケースがあると伺っております。本市としては、どのようにお考えでしょうか。

(2)医療的ケア児の保育園入園について伺います。医療的ケア児の保育園入園に関しては、様々なケースがあり、子どもの医療的ケアの状態によっては、困難を伴う状況にあります。このことについてどのようにお考えでしょうか。

(3)新生児自動聴性脳幹反応検査の助成金について伺います。聴性脳幹反応とは、音が聞こえているか確認する検査で、特に乳幼児の難聴は言語発達に影響するため、早期発見が重要です。新生児自動聴性脳幹反応検査の助成限度額が、仙台市が5,000円、名取市は6,000円、岩沼市は8,000円、大河原町は6,000円、利府町は8,000円と、市町によってばらつきはありますが、本市では助成は行われているのでしょうか。

(4)今後の本市の障害者支援が充実したものとなるよう、体制整備についての市長の見解をお伺いします。

【答弁を求める者】 市長